

■米国：カリフォルニア州で新たな温室効果ガス削減目標を制定した法律が成立

2016年9月8日付の業界紙によると、カリフォルニア州の新たな温室効果ガスの排出量を定めた法律が Jerry Brown 知事の署名によって成立した。同法は、温室効果ガスの排出量を2030年までに1990年と比較して40%以上削減する目標を定めている。なお、既存の法律で求められる排出削減量（2020年までに1990年レベルまで削減）は達成可能であると見られている。